

「舞昆のこうはら」が塩昆布に一番合う米を栽培！ 「舞昆」専用の「舞昆米」新米3合プレゼント！

「舞昆」の発酵素で育苗！10/1(日)から5,000円以上お買い上げの来店客対象に

大阪の昆布専門店「舞昆のこうはら」(本社:大阪市住之江区東加賀屋1-3-40、代表取締役社長:鴻原森蔵)は2023年10月1日(日)より、店頭で税込5000円以上ご購入いただいたお客様を対象に数量限定で、鳥取県の自社農園で育てた新米3合を進呈しています。



「舞昆」とベストマッチの「舞昆米」



鳥取・鹿野町での刈り入れの様子

■「舞昆」をおいしく食べるために栽培した新米3合を進呈！

「舞昆のこうはら」は、大阪で13店舗を展開する昆布専門店です。看板商品の「舞昆」は、大阪府立大学との共同研究で糖質を気にする方々のために開発した塩昆布の発酵食品です。ビワを発酵原料として加えた二代目の舞昆は、管理栄養士が「糖質燃焼」をサポートする食事療法にもおすすめです。今回、店舗にて税込5,000円以上ご購入のお客様を対象に、「舞昆米」新米3合を進呈します。

「舞昆米」は、鳥取県鹿野町の自社農園で舞昆の発酵素を使用して栽培しています。山の清らかな湧き水で育てるため近隣の田んぼよりも早く育ち、スズメの襲撃にも関わらず豊作を迎えています。店頭で税込5,000円以上、もしくは、1,000円以上のお買い物を5回されたお客様限定でプレゼントします。舞昆の新米を使い、お米を中心とした健康的な食事を楽しんでいただければと思います。

■「舞昆米」企画概要

応募期間：2023年10月1日(日)～11月30日(木)

対象：店舗にて税込5,000円以上、もしくは税込1,000円以上のお買い物を5回されたお客様

内容：舞昆農園(鳥取県鹿野町)で育てた「舞昆米」(ひとめぼれ)の新米3合を進呈

実施店舗：「舞昆のこうはら」全13店舗

(かがや店、田辺本店、天王寺店、心斎橋店、大正店、アベノ店、天下茶屋店、千林店、
エキマルシェ大阪店、北摂工場直売店、食之錦「美和堂」店、堺東店、イオンタウン松原店)

H P : <https://115283.jp/>

■「舞昆のこうはら」について

1961(昭和36)年に創業した舞昆のこうはらは、大阪市住之江区に本社を置く昆布専門店です。看板商品は、天然酵母で発酵させた塩昆布「舞昆」。「ごはんのおとも」として幅広い世代に愛されています。大阪府内にかがや店や天王寺店など13店舗を展開しています。



舞昆のこうはら かがや店

貴社媒体での掲載のご検討をお願い申し上げます。ご不明点がございましたらお気軽にお尋ね下さいませ。

<取材に関するお問合せ先>

株式会社 舞昆のこうはら 広報事務局 担当：小村 TEL：06-4708-3766 EMAIL：pr@raple.co.jp